Harassment
prevention seminar

実態把握のための「職場アンケート」が無料で実施できる

『ハラスメント防止研修』

**研修目的：自分をパワハラの行為者かもしれないという自覚を促し、
考え方と知識を得て、自信を持って業務指導ができるようになる**

●ハラスメント防止研修ー基礎編　～考え方と知識を身に付ける

Ⅰ　管理職自己チェック表記入（個人ワーク）、目的の説明
Ⅱ　ハラスメント対策が必要な理由（座学＋個人ワーク）
Ⅲ　管理職のためのパワハラ予防＆対応のポイント（同上）
Ⅳ　管理職のためのセクハラ・マタハラ予防＆対応のポイント(同上)
Ⅴ　職場でどう活かすか（個人発表）
Ⅵ　今後の注意事項（会社本部の方から）

●ハラスメント防止調査「職場アンケート」※主な質問事項

無料

- 職場でストレスをどのくらいの頻度で感じますか。一つチェックしてください。
- あなたの職場のストレスの原因としてあてはまるものをすべてチェックしてください。
- あなたは現在の職場の人間関係についてどのように感じていますか。
- 社内の雰囲気についてあてはまるものをすべてチェックしてください。
- 過去1年以内に社内で、次のような言動を見たとか経験したことがありますか？
- 職場の環境、設備、施設で不満を感じる点はありますか。
- その他、あなたが職場で問題と感じることや職場・会社に望むことを記載してください。
- 会社人事の面談を希望しますか？

●ハラスメント防止研修ー応用編　～基礎の復習と職場の事例検討

Ⅰ　管理職自己チェック表記入（個人ワーク）、目的の説明
Ⅱ　ハラスメント対策が必要な理由（座学＋個人ワーク）復習
Ⅲ　管理職のためのパワハラ予防＆対応のポイント（同上）復習
Ⅳ　管理職のためのセクハラ・マタハラ予防＆対応のポイント(同上)復習
Ⅴ　職場の事例検討（グループワーク・発表）
Ⅵ　職場でどう活かすか（個人発表）
Ⅶ　今後の注意事項（会社本部の方から）

＜研修実施方法＞

時間：2時間　※推奨
人数：20名まで　※推奨
対象：管理職及び準管理職
形式：集合研修、WEB研修、
　　集合・WEB混合も可能

＜運用方法＞

基礎編実施の後、
「職場アンケート」を実施、
応用編を年に1回実施して、
ハラスメントのない職場を保つ。
「職場アンケート」の目的は実態の把握
□ハラスメントの芽を摘む
□防止策の効果測定

＜参考図書＞

配布テキストや職場アンケートは
以下の書籍を参考に作成しています。
※著者の承諾済

L・EYES
〒064-0822 札幌市中央区北2条西28丁目1-18-216
株式会社エルアイズ 電話011-213-9296 info@l-eyes.com

・料金と管理職自己チェック表のご紹介

Harassment
prevention seminar

●ハラスメント防止研修（基礎・応用）料金　10万円／回（税別）　※2時間20名まで

実施時間や人数、形式はご相談に応じます。研修内容や職場アンケート内容のカスタマイズは別途追加料金あり。

会場はご用意ください。全員もしくは遠方の参加者のみオンライン実施なども可能。

●「職場アンケート」 ハラスメント防止研修ご利用の場合は無料　　※単独の場合は10万円／回（税別）

人数制限無し。WEB実施で御社専用QRコードをお渡しします。結果は共有画面（パスワード付）でご覧頂けます。

管理職自己チェック表	はい	いいえ
1．部下を60分以上連続で指導したことがある		
2．部下を立たせたまま指導することがよくある		
3．部下を指導する際、机を叩いたことがある		
4．部下を指導する際、物を投げたことがある		
5．部下を指導するときは、ほとんどの場合、個室ではない仕事場で行う		
6．指導メールには同じ部署全員もしくはさらに他部署関係者もCCに入れる		
7．「〇〇さんはよくパワハラしますからね」「それパワハラですよ」と冗談を言われたことがある		
8．「その指導は行き過ぎではないか」「厳しい指導はほどほどにしたほうがよいのでは」と言われたことがある		
9．部下を指導して部下が泣いたことがある		
10．部下を「お前」と呼んだことがある		
11．部下に対して「バカ」「アホ」「死ね」「クズ」といったことがある（冗談も含む）		
12. 部下に対して「給料泥棒」「役に立たないな」等の発言をしたことがある		
13. 部下が精神疾患にかかったことがある		
14. 配属6ヶ月以内に部下が退職したことがある		
15. 休日に（休日中に対応が必要な）仕事のメール・チャットや電話を部下に行うことがある		
16. 飲酒は鍛えれば（飲む量を増やせば）飲めるようになると思う		
17. 部下の私生活について注意をすることがある		
18. 仕事は上司から盗んで覚えるものだ		
19.「パワハラ」被害者を主張する若者の考えについては正直言って理解ができない		
20. 部下に意欲や能力がないと感じることが多い		
21. 部下が自分に対して反論や異論を述べたことはほとんどない		
22．本音で言うと「パワハラ」等の言葉がなかった昔の時代のほうがよかったと思う		
23. 納期が近づいても部下に任せて先に帰宅することがよくある		
24．顧客からクレームがあった際に、部下と一緒におわびをしたことがない		
25．部下には義務を果たしてから権利（有給休暇、残業代等）を主張してほしい		
26. 台風が職場付近を直撃しても、交通が利用できれば出勤するのは当然である		
27．顧客のために徹夜が必要ならば徹夜をするのは当然だ		
28．部下をほめると現状で満足してしまうのでほめることは滅多にしない		
29．忘年会等で新入社員が芸を披露するのは当然だ		
30．顧客の理不尽な要求に苦しむ部下がいても、それは致し方ないことである		

L・EYES

〒064-0822 札幌市中央区北2条西28丁目1-18-216

株式会社エルアイズ 電話011-213-9296 info@l-eyes.com